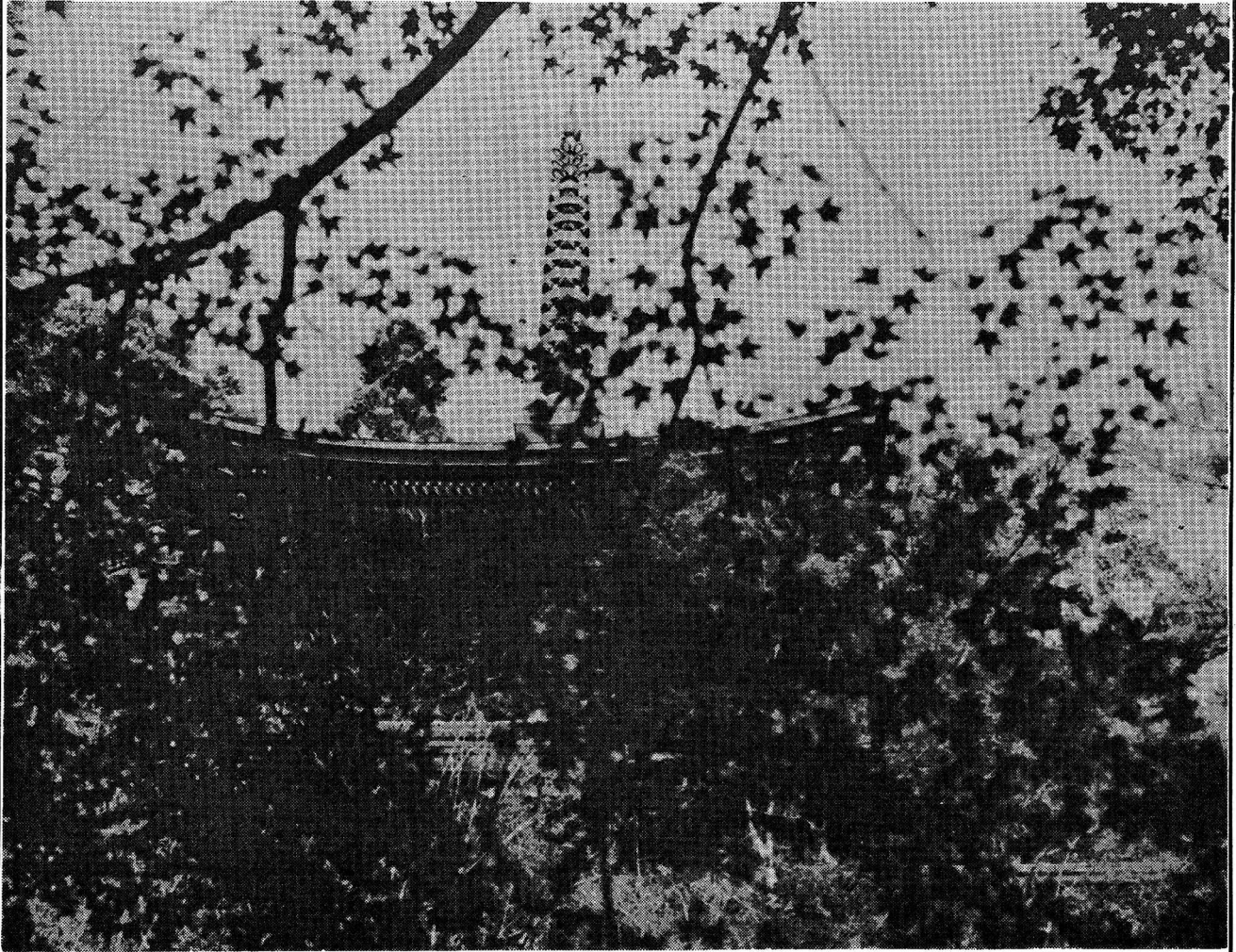


昭和45年  
第 1 号

# 大 鋌 協

11月10日  
発 行

大阪鋌螺卸商協同組合



## 目 次

御 挨拶	2
私の抱負とお願ひ	2
協組設立認可	2
五委員会のメンバー決まる	2
初の共同購買事業漸次軌道へ乗る	4
包装数量統一問題は その後どうなっているか	4
新組合員の紹介	5
第一回ボウリング大会	5
組合の略称	6
賦課金の区分のお知らせ	6
行 事 予 定	6
組合だより	6
組合員だより	8
編集後記	8

## 御 挨拶

理 事 長 岡 田 総 七 郎

此の度、組合として機関紙「大鉄協」を発刊することになり御同慶に耐えませぬ。協同組合としてその活動を効果的にするために広報活動が極めて大切であることは今更申上げるまでもありません。

特に昨今は情報化時代とまで言われますように相互のコミニケーションが大切であります。組合自体と致しましてはその実施してきた事柄又これから実施しようとしている事項、更には組合員の皆さんに知っておいていただき度い様々なることをお知らせして、組合意識を漸次鞏固にして行くことが非常に大切であります。組合員の皆様の立場からすれば組合のしたごと、考えていること、これからしようと思つて

## 私の抱負とお願ひ

広報委員長 松 田 一 郎

浅学非才の身で委員長となり重責を痛感致しております。機関紙「大鉄協」は組合の情宣活動の看板でありますので、委員一同頭を絞って立派なものに仕上げ責任を全うしたいと考えております。

二十年余の任意団体から協同組合へと、時代に即応して生れ代ったのでありますから、「大

いることを詳細知ることによって組合の内部事情もよく判り、業界の動向も知ることが出来る等プラスの面も多々有つて、組合を利用する方法等にも馴れていただき、組合を作ったり、加入したことのメリットを感じていただけることと思ひます。

この「大鉄協」の編集は、広報委員会と事務局とで担当される訳であります。仲々御苦労なことと思ひます。組合員の皆さんに於かれましても、お気付のことはどしどし事務局へ御通報下さいまして編集に御協力の程をお願ひ致します。「大鉄協」を組合の立派な機関紙として育てて頂くことをお願ひ申上げて私の発刊の御挨拶と致します。

鉄協」もその線に沿って編集しなければならぬと思ひます。

然し何しろ限られた予算の枠内での仕事でありますから、どうして最高度に活用するかに懸つてお願ひ致します。

号を追うて改善もして参りますが、組合員の皆さんの温たかい御支援と御協力が何にもまし

て大切でありますから、この点、どうか御一緒に育成していただくよう切にお願ひ申上げる次第であります。

第一号の発刊に際し、些かの抱負とお願ひを申述べて私の発刊の弁と致します。

## 協 組 設 立 認 可

## 設 立 登 記 完 了 了

本年六月二十八日、伊豆伊東市のハトヤ・ホテルで創立総会を開催し、事実上組合としての業務を開始するため、今の所在地に事務局を移転した。

当面、協組としての体制作りに努力し、併せて設立認可申請のための複雑な書類の作成を行なった結果、八月になって漸やく大阪府中小企業団体中央会を通じて府へ設立認可申請書を出した。八月二十七日付大阪府指令商第四五四号で設立認可を受け、同月二十九日付で大阪法務局へ法人としての設立登記を完了した。

思えば、昭和二十三年十一月六日に大阪鉄螺商業会を設立以来、星霜二十二年、実に長い年月であったが、時代の風雪に耐えながら鉄螺と共に歩んできた吾々が、今、協同組合として発展的に組織替えを行なったことは、流動的な鉄螺流通機構と時代の流れが然らしむる結果とは言えまことに文字通り感懐の無量なるものを禁じえない。

鉄螺は、生産も流通も、今後共大阪がリーダーシップを持ち続けるであろうが、その中に於ける吾等が組合の占める地位と使命の重且つ大

であることを今更のようにひしひしと感んずるのである。

当面、創立総会の決議に基き、荷造、包装資材の共同購入を軸として若干の事業を計画し実施しようとしているが、組合が本格的に事業を行なうのは第二年度以降にならう。

それは何故かと言えば、旧大阪鉦螺商業会員の総意によって協同組合には切替えたが、組合員の皆さんが組合員意識を持つようになるのは矢張り何と云っても組合の事業の実績であろうと思う。所が今は設立早々で未だその実績がない。これから組合員の協力を得て事業を行なうて行こうとしているのであるから、一番大切な時期であると言える。

九十二社の組合員の中、理事、監事合計一九社、各種委員二十六社で合計四十五社になるから、組合員の約半数が役員か委員となっておることから見れば、組合は組合員が自分等の手で実際に運営しているんだと言えると思う。

曾って大阪鉦螺商業会時代に、役員中心でやっていると非難されたこともあるが、それは所謂内部連絡、内部通報が不十分だったからで、情報化時代と称せられる昨今ではそういうことはあり得ない。まして事務局が確立されておるのでそういう非難はない。

が何れにしても初年度の九ヶ月間は正に試練の九ヶ月であることに間違いはない。包装数量統一の問題、流通の問題、金融の問題、大手綜合商社進出の問題、人手不足の問題、共同事業推進の問題、メーカーの共販体制強化対策の問題等々、数えあげたら限りがない程の多くの問

題を抱えているのが組合の実情である。

間もなく来年四月から初まる第二事業年度の諸事業計画に手をつけなければならぬ。どれ一つを取り上げてみてもそう簡単に解決出来るものはない。役員や委員は、その立場上、熱心にそれ等の問題と取組む訳ではあるが、何と云っても全組合員が、一つ一つの問題を自分自身の身近かな問題であるとの認識の上に立って「よし一つ組合のため又自分達自身のためにやってみよう」と言う意気込みで御支援御協力をして頂くことが一番大切である。

組合設立趣意書にも書いたように、この組合は決して偶発的に作ろうとして作られたものではない。鉦螺商業者の祈りにも似た気持ちで、この組合に将来の夢を托し、又自分達の商権を托して結成したものであることを銘記されて、立派に育って行けるよう、心の底らお願いする次第である。

### 五委員会のメンバー決まる

#### 愈よ業務体制整う

七月十六日の理事会で承認を受け、理事長は五委員会の全メンバーに委員就任方の委嘱をしその中から委員長を指名した。各委員会の構成メンバーは次の通り。

#### 総務委員会

- 委員長 大西 信義
- 副委員長 山里 邦太郎

委員 阪本 雄三

酒井 好光

田原 裕田嘉

経営委員会

委員長 志水 俊夫

副委員長 下村 正三

委員 石井 宏

尾崎 述栄

加納 敬造

業務委員会

委員長 隅田 勝二

副委員長 河野 栄

委員 勝亦 良平

武田 義弘

藤本 弘

福利厚生委員会

委員長 八幡 進

副委員長 大江 貫一

委員 伊藤 三治

谷川 安雄

林田 鶴雄

森下 卓三

広報委員会

委員長 松田 一郎

副委員長 木村 米吉

委員 村井 義秋

杉野 巳三郎

以上の決定に伴ない、組合としての業務執行体制が出来たので、各部は早速夫々第一回委員を開き、別項「組合だより」にあるような活発な活動を始めた。



今回の委員委嘱の特長は何と言っても年令の若返りであろう。協同組合になって新規加入を含めて九十二社の大世帯になり、名実共にネ

## 初の共同購買事業

### 漸次軌道へ乗る

シの大阪を代表する唯一の商業者の組合となったのだから、清新の空気を注入する必要がある。た訳でありその活動は期待されてよいと思う。

創立総会で荷造、包装材料の共同購買事業の実施を決定しておるので、その後、二回に亘ってアンケートを行なって組合員の意向を打診して協力を要請しました。この事業担当の重責を負った業務委員会は前後五回の会議を開いて真剣に研究討議し、各方面との接渉を行なった結果、十月十六日の定例理事会に正副委員長が特別出席して委員会の方針を説明して理事会の承認を得るといふ熱意を示し、どうでも此の重責を遂行しようという張り切り方を示しています。

苦労の上、取扱商品の決定、仕入先の指定、決済方法等を最終的に決定したので、次の日程で四地区に分けて実施に伴う説明懇談会を開催しました。

十月二十六日 立売堀新町地区 鉄鋼会館  
 〃月二十七日 九条本田地区 西区産業会館  
 〃月二十八日 西南地区 大和銀行船場支店  
 〃月二十九日 東地区 大和銀行布施口支店  
 大阪鉄螺商業会時代を通じ、二十二年振り初めて本格的な共同事業を行なうので、あれ

これと困難な事情もあり、下調査やら研究に思わぬ日数を喰われたが、やっと実施の見通しが立ちました。この事業をうまく運営することは組合の財政面から言えば頗る重大なウエイトを持っています。このことは予算書を見ていただければ御理解出来ると思われるので、この事業の遂行に対し、組合員各位の御理解と切なる御協力を望んで止みません。勿論高いのを承知の上で協力して欲しいと言ふ無理は言いません。大量発注による仕入コストの引下げて年間かなりのメリットを出して貰おうと計画をしているのであります。今年度取扱う品目は、①麻袋②ポリエチレン袋③紙函(小箱)④ダンボールの四種類です。組合員の皆さんの御支援がなければ、折角の業務委員の努力も実らぬことになり

ます。

組合としては荷造、包装材料がどんどん変遷している、この動向にマッチするよう研究して、新しい時代の荷造、包装材料の良品を安く提供出来るよう努力する決意でありますからよろしくお願いいたします。

### 包装数量統一問題は

その後どうなっているか

### 全国統一近し

包装数量統一の問題に就いては、去る六月二十八日の全国鉄螺商業連合会総会で発表、決定を見ておりますことは御承知の通りであります。然しその席上で報告があったように「小ネジ」「六角ナット」「黒ボルト」は製販統一案が可決されましたが「六角ねじ」が未解決でありました。そこで其後、関係メーカーと接渉を続け、この程漸やくメーカー側から商社案に対する一部修正案の提示を受けました。早速担当の経営委員会で検討を行ない、近くメーカー側委員と協議会を開き、意見調整を行なうこととしております。

さて、それでは、メーカー側と何回か意見調整を行なった結果、意見統一が出来たらどうなるかと言ふと、その結果を早速東京、名古屋、横浜のメーカー並に商社側に送付して検討をして貰います。この三地区で同意を受けると全鉄商連の理事会へ正式にその承認を求め、承認を受ければネジ商工連盟へ提示をすることとなります。

こうした手続を経て「小ネジ」「六角ナット」「黒ボルト」と共に「六角ねじ」が製販の全国機関であるネジ商工連盟で正式に可決すると、ここに画期的なねじ包装、数量の民間による自主的な国内規格が誕生することとなるのであり

ます。恐らく、もうこれは時日の問題だろうと思われます。そうなれば何ヶ月かの猶予期間を設けて、それ以後はメーカーも商社も統一規格による入数、統一規格による包装に従うようになります。

政府その他の指示指導によらず、民間業者団体が自発的にこうした規格を決めるということはまことに進歩的且つ合理的であり、而かもそれを大阪の吾々が主唱して完成したのであります。過去に於ける「ねじ名称統一」もそうであつたように大阪ねじ商社のバイタリティは素晴らしいものがあると思ひます。

「ネジ商工連盟」で正式決定次第、詳しい規格表を組合員の皆さんへお届けすることにしております。正に只今は統一規格決定の前夜であります。

### 新組合員の紹介

組合創立以来、新規加入申込者が多数あり、理事会で審議の結果、九月三十日現在までに次の二十二社が承認され、夫々手続を経て加入されたので紹介致します。

- 大丸鉾螺製作所 細山田末男
- 東成区深江南3丁目10-17 (77)七三三一
- ㈱ホンダ鉾螺製作所 本田 謙一
- 生野区舍利寺町2-96 (77)一三五一
- 田島ネジ製作所 喜多 宏
- 生野区生野田島町1-94 (75)八九二八
- 山一鉾螺 桂 和良
- 都島区都島中通3丁目9-12 (22)二一七一

- 池永鉾螺 池永 光雄
- 箕面市桜ヶ丘4丁目1-1 (72)一五一一
- 弘陽工業 中上 敬義
- 南区東賑町1 (72)〇七一四
- ㈱谷川精螺 谷川 一義
- 西区九条南2丁目7-4 (53)三七二一
- ㈱河堀鉾螺製作所 池田 敏信
- 西区九条南1丁目10-3 (58)四五五八
- 垣内螺子商会 垣内 正三
- 東大阪市高井田中1-8 (73)一五七五
- ㈱新田商店 新田 敬一
- 西区千代崎町2-12-18 (58)三四八〇
- ㈱岩山孫介商店 岩山 良雄
- 福島区上福島南1-96 (45)四一一四
- ㈱山田製作所 山田 昭夫
- 港区弁天町5-5-25 (73)一四〇五
- 平田ネジ 平田彰三郎
- 港区夕風町1-8-30 (72)七二二二
- ㈱元昭鉾螺製作所 三坂元治郎
- 西区本田町4-9-4 (58)一六二五
- 三木製作所 三木儀兵衛
- 西区南堀江通2-25 (53)一五八一
- 万代鉾螺製作所 尾形 憲三
- 西区九条通1-6-10 (58)〇三八九
- 藤森製作所 藤森 准一
- 東大阪市御厨一〇〇 (78)〇六七一
- アサヒ金属機工 藤井 広己
- 東成区深江中5-38 (76)二〇二一
- 佐藤螺旋 佐藤 博三
- 西区新町通5-28 (54)二三七〇

- 後藤商店 後藤 芳恭
  - 天王寺区空堀町15-10 (72)八八五一
  - 増谷ボルト 増谷 岩男
  - 西区九条南4-11-6 (58)三七七一
  - 三和鉾螺 中村 幸夫
  - 西区九条南2-9 (52)一六八七
- ### 第一回ボウリング大会
- #### 盛大に挙行 最高の参加者
- 去る九月十五日、協同組合になって第一回の優勝ボウリング大会を挙行政した。
- 阪急沿線上新庄の新大阪ボウリング・センターで午前十時から競技を開始し午後〇時三〇分に終了した。競技参加は三〇社一七六名に達し大阪鉾螺商業会時代を通じて最高を記録した。
- 競技は団体戦と個人戦とに分れ、団体戦三四チーム、個人戦四〇名で夫々優勝を争った。ゲームはヨーロッパ方式で三ゲーム・トーナルとし、フェアなゲームの結果、次の通りの入賞者が決つた。
- 団体戦
- 優勝 ㈱丸エム製作所Bチーム一、九三五点
  - 二位 弘陽工業 一、九三三点
  - 三位 ㈱丸エム製作所Aチーム一、八七二点
  - 四位 協和鉾螺 一、八六〇点
  - 五位 池田金属工業 一、八四六點
  - 六位 岡総Aチーム 一、八二九點
- 個人戦
- 優勝 大岩良明 ㈱三晃商店 五三九點
  - 二位 中元政広 ㈱三笠鉾螺製作所五三七點
  - 三位 東 和夫 井上鉾螺工業 五〇九點

ハイシリーズ賞  
 一位 橋本謙三郎 (株)丸エム製作所五六八点  
 二位 大岩 良明 (株)三晃商店 五三九点  
 三位 毎熊 勝一 協和鉄螺(株) 五〇九点  
 女子ハイシリーズ賞  
 一位 藤本由利 (株)前野商会 四一九点  
 女子ハイゲーム賞  
 森 和子 池田金属工業(株) 一五二点

昨年の大会と比較してみると

団体	戦	昨年度	今年度
個人	戦	一、八二五点	一、九三五点
ハイシリーズ		五二四点	五三九点
		五四六點	五六八點

右の対比から言えることは、昨年度よりも技量が大幅に進歩していることが判る。この調子では来年は更に高い水準でなければ優勝は出来そうもない。大いに練習に励んで来年に備えていただきたい。

### 組合の略称

#### 「大鉄協」と決定した

大阪鉄螺卸商協同組合と書けば十字になります。何に書いても仲々面倒なので略称を作ろうではないかということになり、理事会が広報委員会へ諮問することとなった。そこで広報委員の面々が鳩首頭を絞った結果、「大鉄協」で意見が一致し理事会へ答申し、理事会がOKしたので本決まりとなった。

「大鉄協」の愛称で今後色々とお知らせすることになりますから、何卒よろしく御諒承をお願い致します。「大鉄協」の略称を忘れないでいただきたい。

### 賦課金の区分のお知らせ

組合の賦課金は、創立総会の際に一応区分をお知らせしてありますが、不徹底のように思われますから、この紙上を借りて改めてお知らせ致します。

賦課金算定の基準は従業員の人数であります。その区分は次の通りです。

賦課金(一ヶ月)	従業員数
二、五〇〇円	一人より 五人まで
三、〇〇〇円	六人より 一〇人まで
三、五〇〇円	十一人より 三〇人まで
四、〇〇〇円	三一人より 五〇人まで
五、〇〇〇円	五一人より一〇〇人まで
六、〇〇〇円	一〇一人以上

以上の賦課金を年四期に分け

第一期分	4月より6月分
第二期分	7月より9月分
第三期分	10月より12月分
第四期分	1月より3月分

と、三ヶ月分宛を、その期首に請求することになつてをりますから、どうかよろしくお願ひします。

### スキーと野球大会の予定

福利厚生委員会では去る八月十八日に第一回委員会を鉄鋼会館で開催し、初顔合せを行なつた後で今期の事業を検討した結果次のように決定した。

今期実施する事業は①ボーリング大会②スキー大会③野球大会の三本立とし、これ以外の事

業は行わぬこととした。この中、ボーリング大会は既に実施済で御存知の通りであるが、スキー大会と野球大会とは次の予定で実施する計画である。

### ◇スキー大会

実施期日 昭和四十六年二月初旬  
 場 所 口神鍋スキー場(予約済)

### ◇野球大会

実施期日 昭和四十六年三月下旬より  
 四月上旬(球場手配中)

以上の様に予定してをりますから、その時機になれば御通知しますから各社奮って参加されたい。

### 行事の予定

一、大阪卸商連盟主催、昭和四十五年度優良社員表彰式が、十一月十七日午前十時から北区中之島の中央公会堂で挙行される。本組合から八十名余り表彰されることになる予定。  
 一、組合では十二月中に忘年会か、新年早々に新年会か何れかを行なう予定。

### 組合だより

#### 理事会の模様

第一回理事会 七月十六日 鉄鋼会館  
 第一号議案 初年度の運営方針の件  
 創立総会での事業計画を再確認し、その線に沿って実施することとした。  
 第二号議案 五委会の委員委嘱並委員長指名の件  
 慎重審議の結果、別掲の通り夫々指名に委

嘱した。

第三号議案 新規加入勧誘の件

各役員及組合員より加入推せんのある一覽表により審議の結果、勧誘先を決定した。勧誘状を早急に発送することとした。同時に加入資格についても一定の規準を作った。

第四号議案 大阪金物連盟と事務局に就いて協定の件

新事務局に大阪金物連盟が同居することについて必要な協定を行なった。

第五号議案 昭和四十五年第一期分の決算報告の件

昭和四十五年四月と六月迄の第一期は、大阪鉄螺商業会の延長期間であるので、この三ヶ月分の決算書を作成して報告承認を受け、旧会員へ発送することとした。

第二回理事会 八月二十日 商工中金

第一号議案 内規制定の件

旅費規定、慶弔規定を決定した。

第二号議案 各種委員会の業務推進の件

五委員会の活動状況の報告を受けて諒承し、各委員会の業務運営を急速に軌道にのせるよう努力することを申合せた。

第三号議案 商工中金出資の件

将来のことを種々勘案した結果、差し当り一〇万円出資することに決定した。

第四号議案 組合の略称並に機関紙の名称の件

広報委員会に一括諮問することとした。

第三回理事会 九月十七日 商工中金

第一号議案 特定メーカー組合の動向に関する件

近畿丸製ナット協業組合が従来の問屋に無断で地方直販を開始したことに關して、経営委員会に緊急諮問の結果、その答申を基礎として協議の末、適切な申入れを行なうことに決めた。

第二号議案 共同購買事業の件

各組合員へ主旨の徹底を行なうと共に共同発注量の希望調査の結果を検討した。組合員に更によく接触して組合に対して共同発注量が增大するよう努力することとした。

第三号議案 商工中金の金融説明会開催の件

商工中金の利用の仕方につき、よく知られていないので近くその説明会を行なうことに決めた。

第四号議案 委員長会議の申入事項の件

右の申入れを検討の結果申入れ通り今後は各委員会へ役員が同席しないこととした。

第五号議案 その他の件

(一)組合の出資証券を発行することとした。  
(二)総務委員会へ諮問していた組合員之章の規格を答申通り10×50厚一ミリに決定した。  
(三)広報委員会へ諮問していた組合の略称及び機関紙の名称は、答申通り「大鉄協」と決定した。

第四回理事会 十月十六日 商工中金

第一号議案 荷造、包装材料共同購入の件  
業務委員会より隅田、河野正副委員長が特に出席して委員会の決定事項を報告、説明を聴取した後審議し、仕入先の決済方法等、同委員会の方針を承認可決した。

第二号議案 包装、数量統一の件  
六角ねじメーカーの修正案を検討の結果、その審議並に促進方を経営委員会に諮問することとした。

第三号議案 組合員名簿作成の件

本件については総務委員会より答申があり、その答申を尊重することとしたが、一部理事会の意向を伝えることとなった。

委員会の模様

総務委員会

第一回 八月二十六日 鉄鋼会館

第一号議案 副委員長互選の件  
阪神ネジ(株)の山里邦太郎氏を選任した。

第二号議案 担当業務の件

委員会規約に基き担当業務を確認し、当面の問題を協議して方針を決めた。

第二回 十月九日 組合事務局

第一号議案 組合員名簿作成の件

作成方針を決めて理事会へ答申することとした。

経営委員会

第一回 八月二十七日 鉄鋼会館

第一号議案 副委員長互選の件

丸正ネジ(株)の下村正三氏を選任した。

第二号議案 担当業務の件

委員会規約に基き担当業務を確認した。

第三号議案 業務推進の件

求人対策、包装数量統一につき、今後力を入れることに決めた。

第二回 九月十四日 組合事務局

第一号議案 近畿丸製ナット協業組合の動向の件

本件は理事長より緊急諮問を受けたので審議した。嚴重な申入れを行なうよう答申した。

業務委員会

第一回 八月二十四日 鉄鋼会館

第一号議案 副委員長互選の件

河野栄鉄螺(株)の河野栄氏を選任した。

第二号議案 委員欠員補充の件

藤本産業(株)を選任し理事長に答申した。

第三号議案 担当業務の件

委員会規約に基いて担当業務を確認し、業務の性質上、組合員の企業としてのプライバシーに關する事項を取扱うので、業務上知り得た事項の秘密を守ることを申合せた。

第四号議案 事業計画並に推進の件

荷造包装材料の共同購入につき調査方法を決定した。

第二回 九月二十六日 組合事務局

第一号議案 荷造包装材料の共同購入の件



調査結果により品目毎に組合の注文数を集計し、主な仕入先を選抜して見積をとることにした。

第三回 十月八日 組合事務局

第一号議案 共同購買の件  
主要仕入先より提出された見積書を慎重に検討した。薬工品は年々需要が急減しているの  
で取扱いを中止することに決定。麻袋は業者  
団体と交渉することとし、中箱外箱は夫々一  
応内定した。薬工品の代りに自動包装機用ナ  
イロンテープ、封筒機等を調査して取扱うこ  
ととし、以上の結果を理事会へ答申すること  
とした。

福利厚生委員会

第一回 八月十八日 鉄鋼会館  
第一号議案 担当業務の件  
委員会規約による業務内容を再確認する。

第二号議案 本年度事業計画、予算の件を藤見  
事務局長より予算額の説明を聞き、事業計画  
を協議し、今期は、①ボーリング大会②スキ  
ー大会③野球大会の三事業に限り実施するこ  
ととし、委員の担当を決めた。  
スキー(八幡進、井上専務)  
野球(大江、伊藤、森下)  
ボーリング(林田、谷川、三興鉄螺専務)

広報委員会

第一回 八月二十五日 組合事務局

第一号議案 副委員長互選の件

大福金属の木村米吉氏を選任した。

第二号議案 担当業務の件

委員会規約に基づき再確認をした。

第三号議案 今期事業計画の件

組合機関紙発行につき、その時期、編集方針  
等を協議決定した。

第四号議案 理事会の諮問事項の件

組合の略称と機関紙の名称について、理事会  
より諮問を受けたので、協議の結果、共に  
「大鉦協」とすることに意見が一致したので  
理事会に答申した。

第二回 十月二十三日 組合事務局

第一号議案 「大鉦協」編集会議の件

組合機関紙「大鉦協」第一号の記事の検討、

予算の検討、第二号発行の時期等につき協議  
した。  
第二号は明年一月中に発行の方針を決めた。

委員長会議  
第一回 九月九日 組合事務局

協議事項

一、各委員会の横の連絡をよく図って組合の業  
務運営を円滑にするため、今後とも必要に応  
じ会合する。

一、議長は設けず事務局長が進行係となる。

一、各種委員会に、同数に近い担当役員が出席  
するが、これでは委員として自由な討議をし  
にくい。どうせ役員は理事会で審議して委員  
会に諮問し、その結果の実施を委員会に付托  
するのだから、委員会には出席しないよう理  
事会へ申入れる。

組合員だより

新增・改築

◇(旬)銚平では新本社ビルが完成した。鉄筋コン  
クリート四階建、延一、四〇〇平方米

◇(株)三笠鉄螺製作所は、東京営業所を開設し九  
月十八日から営業を開始した。(東京都江東  
区南砂六一三―八)

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

◇(株)三笠鉄螺製作所は、西立売堀北通一ノ六七に四  
階建延五五坪の倉庫を新築した。

2、新町名 大阪府東成区深江北三丁目二二―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

1、新町名 大阪府東成区大今里四丁目二四―  
秋津螺旋(株)

海外視察  
◇(株)三笠鉄螺製作所  
大山鉄螺(株)大山武雄社長は、九月三日より二  
十二日までヨーロッパねじ業界視察団の団長  
として、デンマーク、西独、オランダ、英国  
伊太利、スイスを視察旅行した。

編集後記

◇とかく組合や団体の機関紙の編集と言うもの  
は仲々難かしいものであります。素人の私達  
がやることですから、とても充分なこととは出  
来ません。それに予算の関係もあって思うよ  
うに参りません。

◇号を追うにつれて、皆さんに少しでも満足  
いただけるものに仕上げようと思ってい  
ます。写真やカットも沢山入れて見やすい、  
読み易い、そして内容の充実したものを作り  
たいと思っております。

◇吾々はこの言うことをするのはお互い苦手で  
すが、藤見事務局長の全面的な協力で紙面を  
充実させることが出来ました。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

◇この言う記事を載せるとか、こんなことはも  
っと内容を詳しくとか、こんな編集にしては  
とか、御意見、御希望がありましたら、どう  
か御遠慮なく事務局へ言って下さい。

大阪府南区塩町通二丁目一六番地大成ビル内  
大阪鉄螺卸商協同組合  
電話06(7)四五五〇・〇五一四  
編集責任者  
事務局長 藤見 久次